

# WMS2 スピーカー 取付金具 取扱説明書

----- 重量 6.8kg 以下の小型スピーカー用 -----

このたびは、WMS2 のスピーカー取付金具をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。  
お読みになったあとは大切に保存してください。

お客様へ

本製品の組み立てには、確実な作業が必要となります。組み立ての際は、この取扱説明書をよくご覧の上行って下さい。

安全性に十分考慮して確実な取り付けを行って下さい。

取り付け不備や、取り扱い不備による事故や損傷については、当社では責任を負いません。

## 1. 安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害、物的な損害を未然に防ぐため、必ずお守り頂きたい事項を説明します。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** 人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。

 **注意** 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。

 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

## 警告

 取り付け強度は、安全のため十分余裕を取って下さい。  
強度が不足すると落下して死亡やけがの原因になります。

 荷重に耐えられない場所には取り付けしないで下さい。  
強度の弱い壁に取り付けると落下してけがの原因になります。

# 警告



禁止

WMS3 スピーカー壁掛け金具は、6.8kg 以下の小型スピーカーを壁面に固定するためのものです。6.8kg 以上のスピーカーの取り付けには、絶対使用しないで下さい。この指定を守らないと、スピーカーが落下して、けがをしたり物品が破損する原因となります。



禁止

湿気やほこりの多いところや油煙や湯気の当たる場所や屋外には取り付けないで下さい。



組み立ての手順を守り、指定の箇所はすべて確実にネジ止めして下さい。ネジ山の破損したネジや、さびたネジは絶対使わないで下さい。指定を守らないとテレビの取り付け後に破損や落下等思わぬ事故の原因となることがあります。



スピーカーの壁掛け金具を壁面に固定するネジは下記の部品表に記載してありますが、壁面の材質や

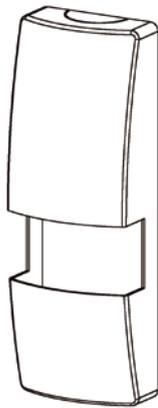
## 2. 部品一覧表

梱包を開梱し、組み立てる前に次のA図の部品名と現品の形を確認しておいて下さい。

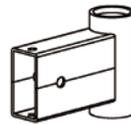
A 図



(a) 壁面固定板・・・2コ



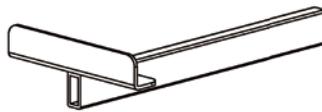
(b) カバー・・・2コ



(c) ピボット・・・2コ



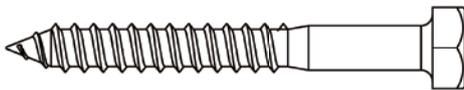
(d) 脚部・・・2コ



(e) 延長アーム・・・2コ



(f) アーム・・・4コ



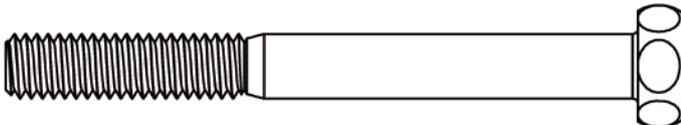
(g) 壁面固定ボルト・・・8コ



(h) ネジ付きびょう・・・2コ



(i) 袋ナット・・・4コ



(j) ピボットボルト・・・2コ



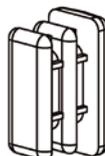
(k) ピボットナット・・・2コ



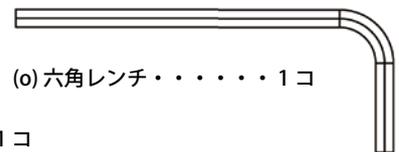
(l) 長いセットネジ・・・6コ



(m) 短いセットネジ・・・2コ



(n) キャップ・・・1コ



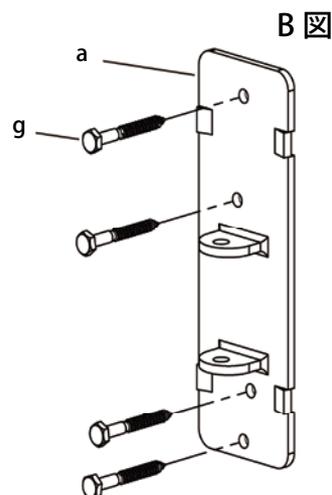
(o) 六角レンチ・・・1コ

### 3 組み立てかた

#### 1 壁面固定板の取り付け

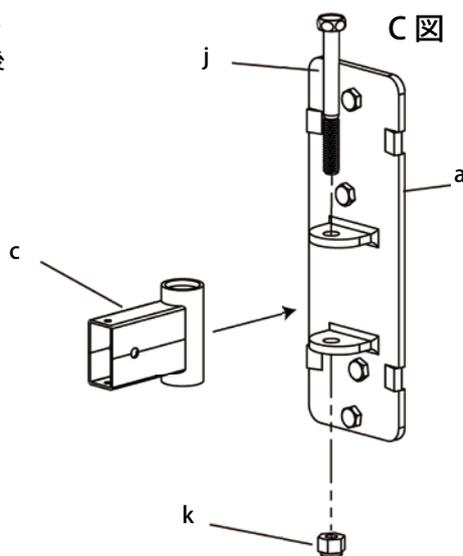
- (1) 壁面固定板 (a) は必ず木柱に取り付けて下さい。
- (2) 壁面固定板 (a) の平坦な面を壁の方に向けて、且つ2つのタブの付いている方を下側にして取り付けます。
- (3) この壁面固定板を型紙代わりにして、木柱のご希望の場所に、壁面固定ボルト (g) 取り付け用の4つの穴位置に印を付けます。
- (4) 次に、この印を付けた所に、直径 4.5mm、深さ 60mm の下穴を4つ開けます。
- (5) 壁面固定板 (a) を4つの壁面固定ボルト (g) で、B図のように木柱にしっかりとソケットレンチで締め付けます。

注意：壁面固定ボルトは、壁面固定板がしっかりと壁に張り付く程度に締め付けるのが最適であり、決して過度に締め付けしないで下さい。



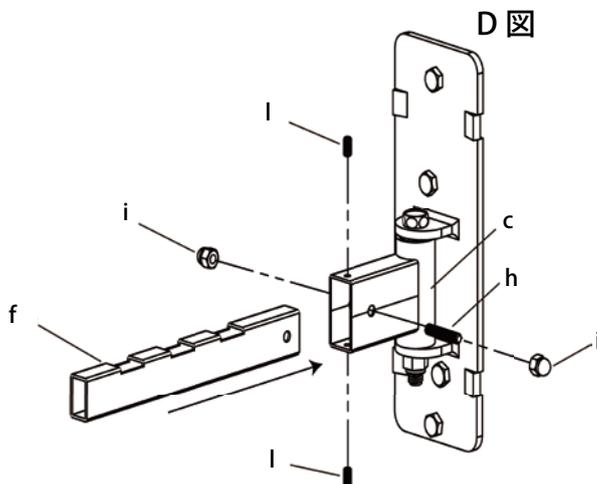
#### 2 ピボットの取り付け

- (1) C図のように、ピボットボルト (j) を、壁面固定板 (a) の上側タブ、ピボット (c)、壁面固定板 (a) の下側タブの順に、上方向から挿入して、最後にピボットナット (k) をねじ込みます。
- (2) ソケットレンチでピボットナット (k) をしっかりと締め付けます。



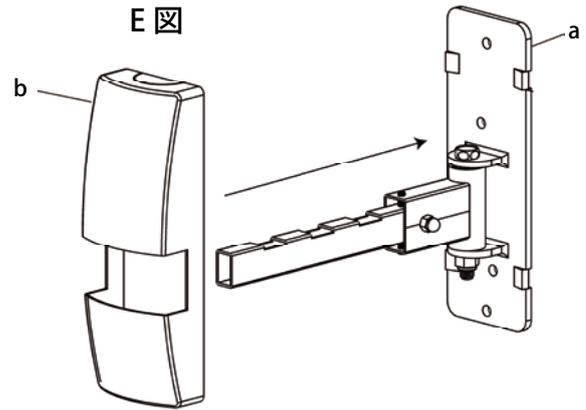
#### 3 アームの取り付け

- (1) アーム (f) の先端の丸穴が、ピボット (c) に付いている丸穴に合わせるようにして、アームをピボットに挿入します。
- (2) 次に、袋ナット (i) をネジ付きびょう (h) に1つねじ込みます。
- (3) 袋ナットを1つねじ込んだネジ付きびょう (h) を、ピボットとアームの穴に挿入して、もう1つの袋ナット (i) をねじ込みます。
- (4) 2つの袋ナットをソケットレンチでしっかりと締め付けて下さい。
- (5) 長いセットネジ (l) を、D図のようにピボットの上と下にねじ込みます。
- (6) 長いセットネジ (l) は、上側と下側の締め付け度合により、アームの上下方向の傾きを調整出来ます。
- (7) アームの上下方向の角度が、ご希望の位置に決まれば、六角レンチ (o) でしっかりと長いセットネジを締め付けます。



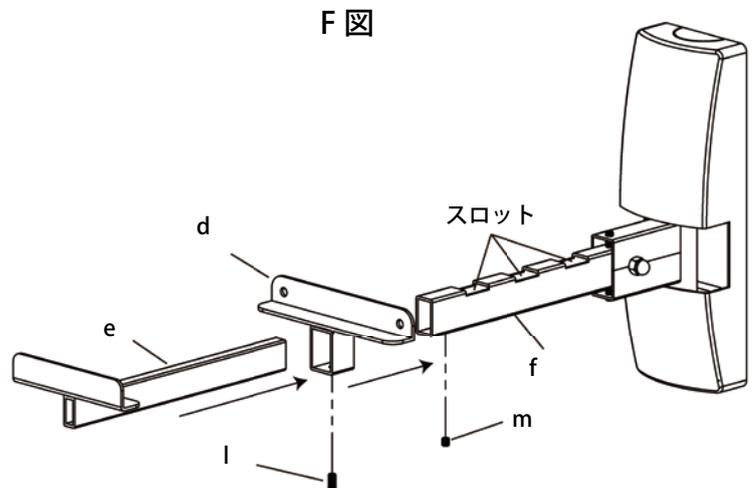
## 4 カバーの取り付け

- (1) E図の様に、カバー (b) を壁面固定板 (a) にカチンとはめ込みます。



## 5 脚部と延長アームの取り付け

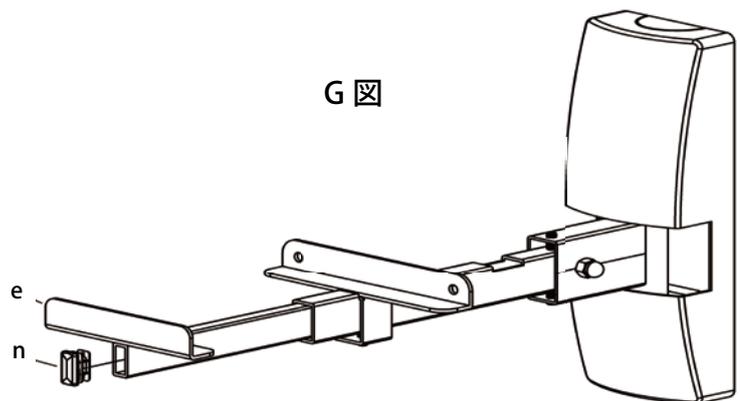
- (1) F図の様に、脚部 (d) をアーム (f) の上面にある3つのスロットの内の1つにはまる様に挿入します。
- (2) 延長アーム (e) をアーム (f) に挿入します。
- (3) 脚部 (d) と延長アーム (e) を、スピーカーがその間にぴったりと保持できる位置に調整します。
- (4) ご希望の取り付け位置が決まれば、長いセットネジ (l) を脚部の下方からねじ込みます。又、短いセットネジ (m) をアーム (f) の下方からねじ込みます。
- (5) 最後に延長アームが安定する様に、六角レンチ (o) で2つのセットネジをしっかりと締め付けます。



## 6 キャップの取り付け

- (1) キャップ (n) を延長アーム (e) の先端に押し込んでください。

以上で組み立て作業は完了です。



**SANUS** SYSTEMS

お問い合わせ、ご購入は営業窓口へ

Sanus Systems 輸入総代理店・発売元 **ネットワークジャパン株式会社**

〒559-0012 大阪市住之江区東加賀屋2-8-12 Tel: 06-6686-6355 Fax: 06-6681-5734

E-mail: info@network-jpn.com

URL: http://www.network-jpn.com/sanus/